

	研修名	講師	研修内容	研修日時	募集人数	募集状況
1	「癌薬物療法」とその看護 ～基本編～	がん薬物療法看護 認定看護師 富田佳加	安全に確実に投与でき、安心した患者ケアが提供できるために、基本的な抗がん剤やその副作用、看護について学習できるよう企画した。	6月25日(木) 17:00～17:45	5名	募集中
2	終末期の看護 ～事例を通して学ぶがん性疼痛看護～	がん性疼痛看護 認定看護師 平野千穂	がん患者は、病状の進行と共に様々な症状が出現し、終末期に限らず7割以上が身体的苦痛として痛みを感じているといわれている。今回、事例を通して、がん患者の治療経過や生活環境に合わせた疼痛緩和の方法やアセスメント、ケアについて考えがん性疼痛看護の質の向上を図りたい。	7月24日(金) 17:00～17:45	5名	募集中
3	糖尿病とフットケア ～みる・きく・さわる 糖尿病患者の予防的フットケア～	糖尿病看護 認定看護師 猪俣利恵	糖尿病患者にとって、フットケアは足の健康を守るために重要である。糖尿病看護でのフットケアは「予防的フットケア」であり、日常的なケアを怠らず、異常を早期に発見し、適切な対策を講じることで、足のトラブルを未然に防ぐことができる。フットケアの最新の情報を共有する目的で研修を企画した。	10月14日(水) 17:00～17:45	5名	募集中
4	創傷予防だよ！全員集合！ ～みんなで実践！スキンケア、MDRPU 予防のスキンケア～	皮膚・排泄ケア 認定看護師 鈴木有美	高齢者の皮膚は、脆弱・菲薄であり、スキンケア、MDRPUなど発生しやすい。予防として、スキンケアやフィッシング、栄養管理等、ケアは多岐にわたる。今回は、その中からスキンケアについて復習する。	11月4日(水) 17:00～17:45	5名	募集中
5	高齢者と摂食嚥下障害 ～安全・安楽な食事姿勢について考えて みよう～	摂食・嚥下障害看護 認定看護師 鈴木明美	不適切な摂食姿勢は、誤嚥や誤嚥性肺炎の発症リスクを高める。予防的介入は重要であり、看護師は日常的に食事介助を担う中心的職種である。本研修は適切なポジショニング調整のために必要な知識・技術の習得を目指して開催する。	11月17日(火) 17:00～17:45	5名	募集中
6	意思決定支援 ～アドバンス・ケア・プランニングの現 状と看護師の役割～	緩和ケア 認定看護師 中川みどり	2018年に厚生労働省から「人生の最終段階における治療・ケアの意思決定プロセスに関するガイドライン」にACPの考え方が盛り込まれて以来、がん医療や緩和ケアの臨床現場でさまざまなACPの試みがされて来た。やってみてうまくいくこと、いかないことも少しずつ明らかになってきた。そこで、がん医療や緩和ケアでのACPの現状とACPにおける看護師の役割について学習し、人生の最終段階における意思決定支援を実践する際に活かせるように研修を企画した。	11月24日(火) 17:00～17:45	5名	募集中

- ※ 受講対象者は、病院・施設・福祉の業務に従事されている、看護師や介護福祉士・介護士等とさせていただきます。
- ※ 開催場所は、2階会議室を予定しております。
- ※ 参加当日はご自身で体調確認をしていただき、体調不良がある場合には参加をご遠慮ください。

- 1 お申し込み方法  
公開講座参加をご希望の方は、ホームページより申込書をダウンロードし、必要事項を入力の上、メールまたはFAXでお申し込みください。  
※メールでお申し込みの際は件名を「会津医療センター 看護部公開講座申し込み」としてください。
- 2 お問い合わせ窓口  
福島県立医科大学会津医療センター附属病院 看護部管理室  
TEL：0242-75-2100（内線1208）  
FAX：0242-75-2150  
MAIL：a-kangob@fmu.ac.jp